

厚生科学研究「口腔保健と全身的な健康状態についての研究」

・8020者のデータバンク構築 ・咬合状態に起因する他臓器の異常

平成9年—10年度研究事業計画

平成9年8月28日

8020者のデータバンク構築（実態調査事業）

1. 80歳老人の健康調査（97・9,10,11月岩手県、98・3月福岡県、98・4月愛知県、98・5月新潟県における大正6年生まれの悉皆調査）
2. 前年度データバンクの更新とホームページの設置の検討
3. 地域別歯科保健目標、目標達成手段の調査（47都道府県）
4. WHO西暦2000年の歯科保健目標の到達度評価（47都道府県）

咬合状態に起因する他臓器の異常（研究事業）

1. 井上班

課題：口腔疾患と肥満・糖尿病

介入研究：歯科治療と咀嚼指導が血糖値へ及ぼす影響

2. 高橋班

課題：口腔疾患と骨粗鬆症の疫学研究および

口腔疾患と破骨細胞分化機構の関連に関する実験研究

3. 河野班

課題：下顎位の後方偏位に関連する諸問題（頭痛、肩こりとの関連）

およびマウスガード

4. 西原班

課題：嚥下性肺炎の研究（嚥下性肺炎の発症に口腔細菌がどのような影響を及ぼすかに関する基礎的研究）

5. 才籾班

課題：摂食と高齢者のADLの関連（愛知県、仙台市、熊本市における調査）

6. 上田班

課題：摂食と脳の老化

歯科基礎医学会シンポジウム